

決済動向

— 平成7年5月 —

(平成7年7月10日)

1. 日本銀行における決済関連計数

5月の日銀当座預金受払(受払合計、1営業日平均)は、件数ベースでは3.1万件(前年比 Δ 2.5%)、金額ベースでは327.5兆円(同 Δ 5.6%)となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は306.0兆円(前年比 Δ 5.7%)、民間の集中決済制度に係る資金決済は15.3兆円(同 Δ 0.0%)となった。

5月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録(片道ベース、月中合計)は、件数ベースで4.7万件(前年比+28.9%)、金額ベースで125.2兆円(同+42.4%)となった。

また、日本銀行における振込国債の口座振替(片道ベース、月中合計)は、件数ベースで3.9万件(前年比+12.9%)、金額ベースで192.8兆円(同+1.2%)となった。

5月の国庫金取扱高(受払合計、1営業日平均)は、件数ベースで54.4万件(前年比+0.1%)、金額ベースで5.1兆円(同 Δ 7.3%)となった。

5月の日本銀行における銀行券受払高(月中合計)は受入高8.8兆円(前年比+1.1%)、支払高6.3兆円(同+5.9%)となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱金額・件数をみると、5月の手形交換高(東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均)は、枚数ベースでは50.2万枚(前年比 Δ 7.5%)、金額ベースでは5.9兆円(同 Δ 39.4%)となった。

5月の全銀システム取扱高(片道ベース、1営業日平均)は、件数ベースでは382.0万件(前年比+2.1%)、金額ベースでは8.8兆円(同+5.7%)となった。

5月の外為円決済交換高(片道ベース、1営業日平均)は、件数ベースでは3.5万件(前年比+15.5%)、金額ベースでは26.9兆円(同 Δ 5.1%)となった。

3. その他

5月の東京金融先物市場の取引数量(円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均)は15.7万契約(前年比 Δ 4.2%)、月末の建玉数量は135.2万契約(同 Δ 0.3%)となった。

(信用機構局)